



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成18年6月30日（第9号）

編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会

事務局 TEL (88) 6635 FAX (88) 3231

『平成18年度エコパートナーシップうじたわら総会』を開催しました



総会の様子

平成18年6月17日（土）に「平成18年度エコパートナーシップうじたわら総会」を宇治田原町総合文化センター第1研修室で開催しました。

総会では、「シンボルマークの名称（うじたわらの木【もっ】くん）」と「環境取組アイデア（糸で不思議な魔法のたわし）」の表彰が行われ、平成17年度活動報告、収支決算報告、会計監査報告、平成18年度役員選出、規約改正、活動計画、収支予算がいずれも原案どおり承認されました。平成17年度収支決算並びに平成18年度活動計画は掲載したとおりとなっています。

総会終了後には城南衛生管利組合企画参事芦原昇氏より「パートナーシップと環境の関わり」と題した基調講演をしていただきました。環境の入門編というような、非常に分かりやすく、またおもしろおかしく講演していただき、皆さん非常に興味を持って聞いておられたようです。

また、参加者の皆さん方には、非常に出不にくい時間帯にも係らず、たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。



基調講演の様子

平成17年度収支決算

1. 収入

項目	予算額	決算額	摘要
(1) 会費	100,000	160,000	100,000×1社+10,000×2社+5,000×8社
(2) 繰越金	49,602	49,602	
(3) 預金利息		4	
合計	149,602	209,606	

2. 支出

項目	予算額	決算額	摘要
(1) 活動費	70,000	30,058	自然環境体験ハイキング等
(2) 広報費	48,000	38,220	会報誌の発行にかかる新聞折込代7,644円×5回=38,220円
(3) 事務費	20,000	7,180	郵送料
(4) 予備費	11,602	26,518	講師謝礼、書籍購入等
合計	149,602	101,976	

※収入209,606円-支出101,976円=107,630円（平成18年度へ繰越）

平成18年度活動計画

	活動内容
運営委員会	○エコパートナーシップうじたわらの運営 ・エコパートナーシップうじたわら運営全般に関する協議
自然・生活環境部会	○ディスカバー・イン・うじたわら ・町内の自然景観優良箇所（モデル）の選出 ・自然環境や歴史風土を体験するハイキングの開催 ・町内外の環境施設やビオトープの研修見学会（住民全般対象）
循環型社会 地球温暖化防止部会	○生ごみへらし隊 プロジェクトX ・生ごみ懇話会の開催 ・生ごみセミナーの開催 ・各環境団体とのパートナーシップ（参加・協働）による美化活動の実施
広報部会	○エコパートナーを広げよう！！ ・会報誌の発行 ・取組内容の啓発活動 ・環境の取組アイデア募集、環境取組団体紹介

『第3回 自然環境体験ハイキング』開催のご案内（自然・環境部会）

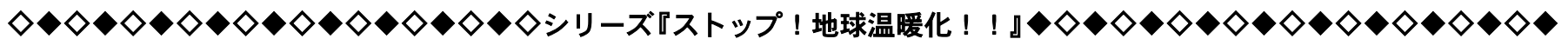
～7月16日（日）に南地区『龍王の瀧』を散策～



龍王の瀧

自然・環境部会では、7月16日（日）に「第3回 自然環境体験ハイキング」を開催します。実施要項は下記のとおりとなっています。
皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：平成18年7月16日（日）午前10時～午後3時（雨天中止）
集合場所：宇治田原町役場（午前9時40分受付開始）
内 容：南地区散策
参加費：無料
募集人員：先着30名（弁当持参のこと）
応募締切：7月7日（金）まで
応募方法：参加者全員の①氏名、②住所、③年齢、④電話番号を明記し、郵送、メール、またはFAXにて応募してください。



★～「もったいない」から始めよう、夏の省エネ～★

【加速する地球温暖化】

産業革命以降、人間が大量に石油や石炭を燃やし続けていることにより二酸化炭素が増加し、今世紀末にも地球の気温は最悪で約6℃上昇すると言われています。

最近の猛暑や台風・集中豪雨も温暖化の影響と言われています。

【「もったいない」で始める家庭の温暖化対策】

出来ることから少しずつ取り組みましょう。家計の節約にもなります。

○エアコンは夏28℃以上、冬20℃以下にして、最小限の使用にし、すだれ、打ち水、重ね着、カーテンなどを活用して暑さ寒さを乗り切る。

○使っていない部屋の電気は、こまめに消す。

○見ていないテレビは、つけっぱなしにしない。

○買い物でレジ袋をもらわない。もらったレジ袋は再利用する。

○歯磨きの時、水を流しっぱなしにしない。

○電気製品や自動車の買替えは、省エネ製品・低燃費車を選ぶ。



入会のご案内（一般会員121名 賛助会員 12団体 ※平成18年5月末現在）

●会員の区分

- ・個人会員＝町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

●会 費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

●入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町、株式会社宇治田原製茶場、宇治田原工業団地管理組合、宇治田原町商工会、宇治田原町森林組合、協栄開発株式会社、京都やましる農業協同組合、区長会、須河車体株式会社、株式会社馬場義電機、株式会社播磨園製茶、米田造園土木株式会社

※平成18年5月末現在（50音順・敬称略）

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局

（宇治田原町循環型社会推進室内）

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6635 FAX 0774-88-3231

Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原